



つボイノリオさん、小高直子さんと
一宮西病院のドクターによる健康対談企画

健康のつボ!

【聞き手】つボイノリオ(タレント)、小高直子(CBCアナウンサー)
【解説】たつみ一郎医師(一宮西病院)



解説

一宮西病院
整形外科部長
著書
『100年足腰』
(サンマーク出版)

たつみ いちろう
異 一郎 医師

ひざ関節の痛みにどうして

日本人の多くのご高齢の方が悩んでいる「ひざ関節」の痛み。手術だけではなく「切らずに治す保存療法」に力を入れてきている整形外科医・一宮西病院・整形外科部長のたつみ一郎先生にお話を伺います。

第4回 保存療法を始めたきっかけ

小高 ひざ関節痛について第4回!お話を伺うのは一宮西病院・整形外科部長のたつみ一郎先生です。病院に来る方は「手術してください〜!」って言う方が多いのですが、先生は「手術の前にまず3ヶ月、原因を取り除く『保存療法』を頑張ろう」という風に、患者さんに仰るそうなんです。

つボイ 先生がそう考えるようになったきっかけの患者さんがいた、ということですね。

小高 はい、これは鎌倉の病院に勤めていた頃のエピソード!貴重な出会いだったそうなんですよ。

たつみ 僕が「いきなりひざの手術をしなくても大丈夫じゃない?」と思うきっかけになった、ある患者さんがいました。その人は岐阜から鎌倉まで来てはったんですが、理由を聞いたら「退院が早いから!」って。ひざ関節手術の場合、退院まで大体3週間ぐらい、長いと1ヶ月ぐらい入院す

るんですけど、(当時勤務していた)鎌倉の病院では、「半置換手術」という手術だと1週間で退院、「全置換手術」だと2週間というスケジュールでやってましたから、それで「早いから!」ってことで鎌倉まで手術してみえたんです。

つボイ 小高 ほお〜!

たつみ そのおじいちゃんは今78歳。右膝は正常、左だけ膝がすごいO脚。よく調べてみたら、昔に太ももの骨折してたんなんです。20歳の時にバイクでひっくり返って大腿骨(太ももの骨)を折って、そこでギブスで治したんですけど、角度が7度変わってしまった。ひざで13度ぐらい変わっていったので、合わせて20度近くのスグーO脚だったんです。

つボイ それ、太ももを骨折した時にいい加減に治した:とか?

たつみ まあ、きちんとくっついてはいるので全然痛くはないみたいなんですけど、それが原因で太ももの角度が変

わって、その影響で膝まで痛くなってしまっていたんです。

小高 積みも積もって何十年か後に、ひざに痛みがきちゃった。

たつみ でね、この痛みは若い頃の骨折が原因だから、その(太ももの)骨折を治させておじいちゃんに言ったんです。でもおじいちゃんには「こっち(太もも)は痛くないからひざを手術してくれ」と。それで、骨折を治した時にかかる時間や治療内容を伝えたんなんです。骨折した部分を一度折って、真っ直ぐにする。1日1ミリずつ角度を変えていくって。

小高 ほ〜。

たつみ すぐには骨がつかないから、2週間待つんです。そうすると骨がひっついてくるので、その時に1日1ミリ内側を伸ばして7日で7ミリ内側が伸びます。そしたら大腿骨が骨折する前の形に戻るよ!と、そういう説明をして骨折を治すことを提案し

たんです。

小高 つまり先生曰く、ひざの前にそもそも原因である「曲がっている大腿骨」から治そうっていう提案だったんです。でもこれは時間がかかる!

つボイ 1週間で済むからとわざわざ岐阜から来たのに、何か月もかかる治療法を提案されちゃったと。でもどうやら、付き添いで一緒に来たかわいなおばあちゃんが説得して、おじいちゃんも治療を受け入れたようですよ。

たつみ そのおじいちゃんとは、とりあえず2か月で足が真っ直ぐになって骨もついたんです。そして「岐阜から来て長がかかってしまつて悪いけど、これからひざも治しましょうか!」って言ったら、「ひざ、もう痛くない!」って言うんですよ。

つボイ へえ〜。

たつみ 軟骨は内側も外側も全然ないんですけど、歩けるから「じゃあ半年後にもし痛かったら、ひざの手術をしましょう」ということで、一旦岐阜に帰られたんです。そして半年後、「先生、杖なしで歩けるで!」って仰るんです。痛くない人を手術したくはないから、じゃあもう1年後にまたみましようって伝えま

した。その時は、1年後にはさすがにひざは痛くなっているだろうと思っていました。

つボイ ふむ。

たつみ それでまた1年後(太ももを治してから1年半後)に来た時におばあちゃんが、「この人もう山の中、走れますよ!」って教えてくれました。それから2年半後まで診ましたが、杖なしで歩かれていました。それで「人間の治る力っていうのはゴツイな〜!」って思ったわけです。

つボイ 人間の回復力って凄いですよね。「原因から治さなければならぬ」という、まさに典型的なエピソードですね。

小高 次回からはよいよ、手術の前にやるべき、具体的な保存療法についてお聞きしていきます。「健康のつボ」ひざ関節痛について〜、一宮西病院・整形外科部長のたつみ一郎先生でした。

外来診察日(ひざ関節専門)
毎週水 木曜 / 9時〜12時
※休診になる場合がありますので事前にホームページでご確認ください。

次回折込は10月20日(水)を予定しております。ご期待ください。